

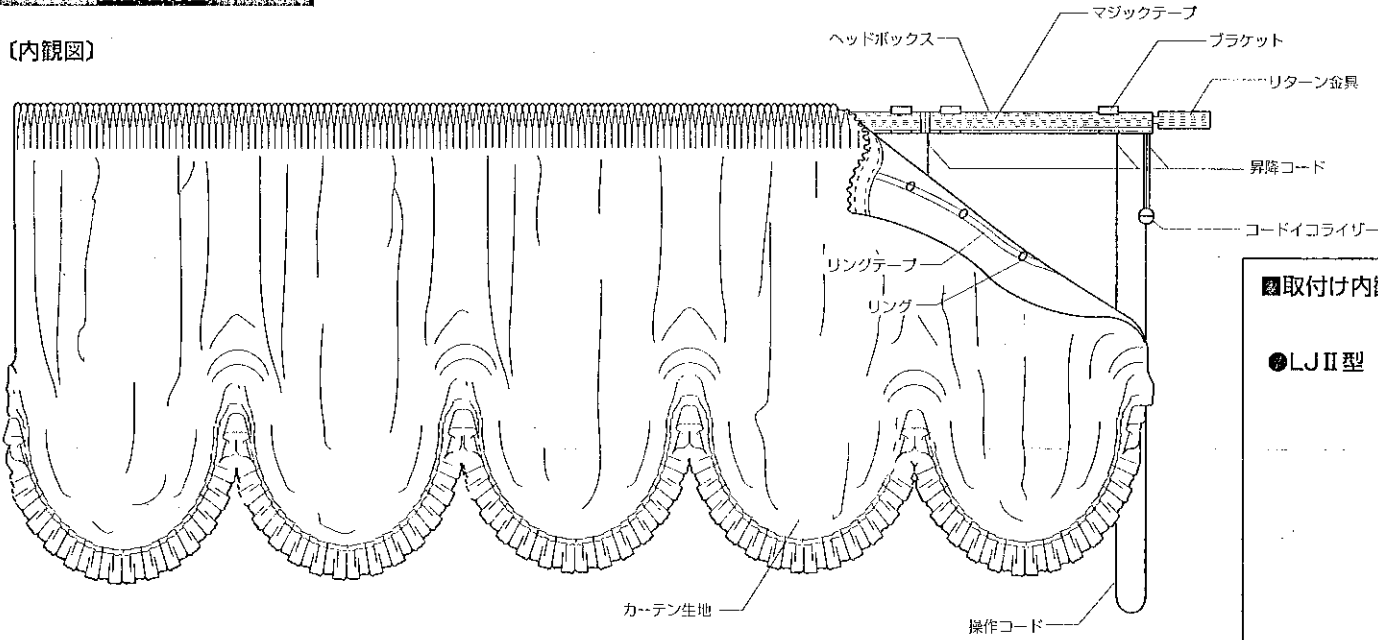
スタイルカーテンH LJII型用 取付け説明書

施工前のお願い

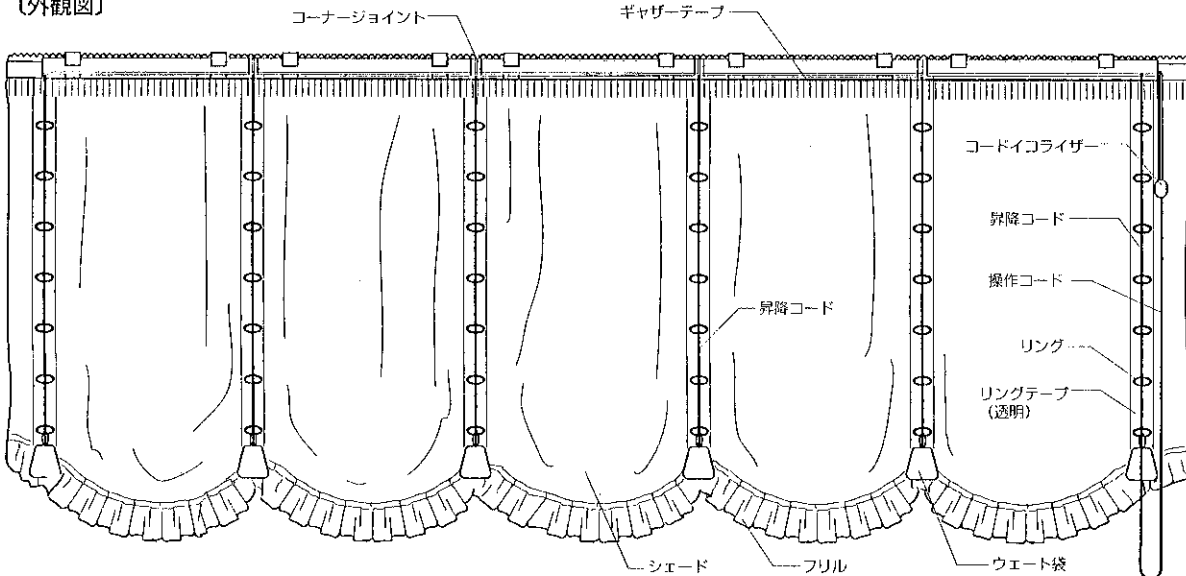
- カーテン生地は非常に汚れやすいため、施工される際は手の濡れや汚れ、出窓のテーブル板の汚れ等に十分ご注意ください。
- カーテンは折りたたんで梱包してありますので、たたみジワが残っている場合があります。カーテンをつって頂き、しばらくしますとシワは取れますのでご安心ください。
- カーテンはヘッドボックスに取り付いた状態になっています。取付けの際は、このままの状態でセットしてください。

各部名称図

〔内観図〕

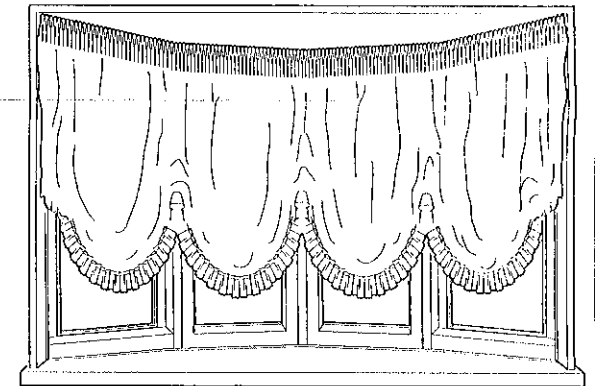


〔外観図〕

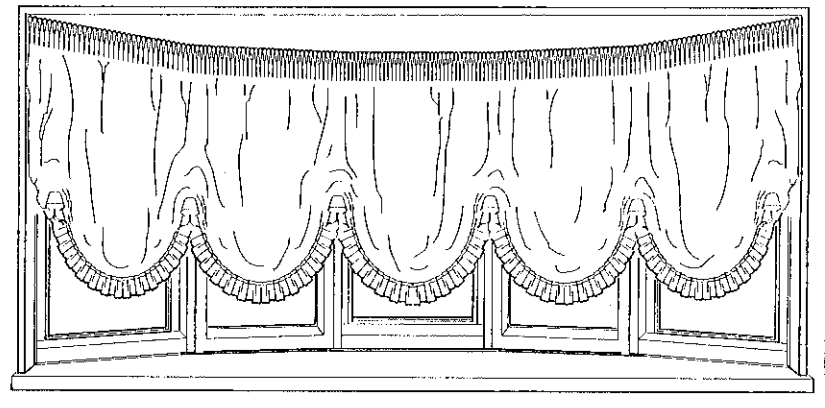


取付け内観図

●LJII型 W60

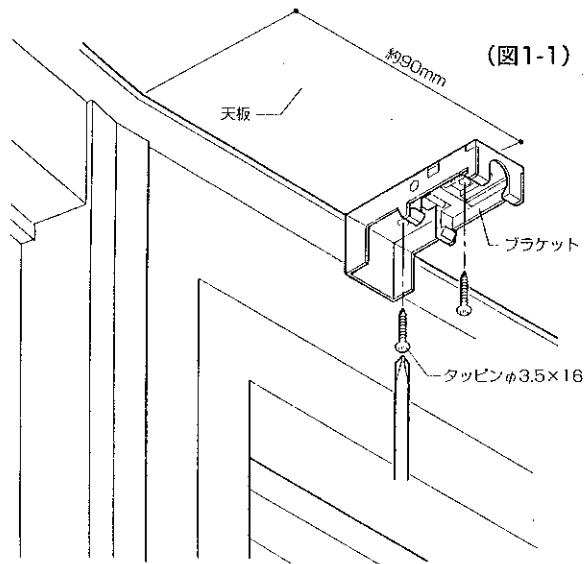


●LJII型 W90



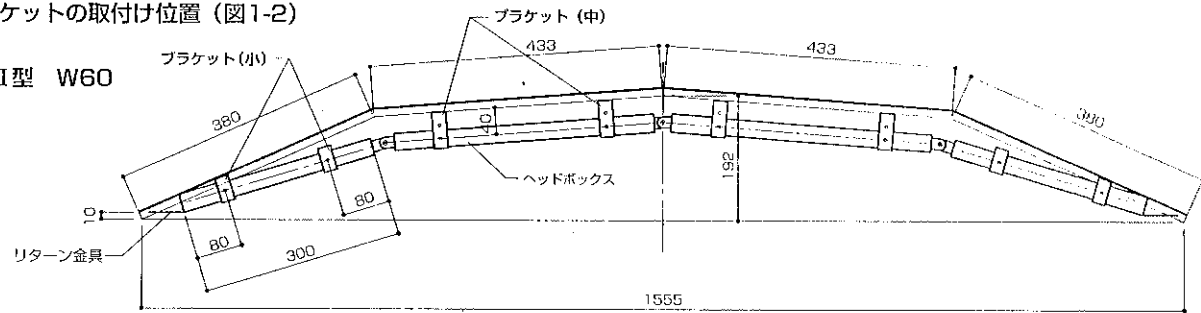
1. ブラケットの出窓夫板への取付け

- (図1-2) に示してある中央部のブラケット(中) (□部)のみ、先に天板にねじ(タッピンφ3.5×16)止めします。
- ※両サイドのヘッドボックスに付いているブラケット(小)は、ヘッドボックスをセットした後に取付けます。

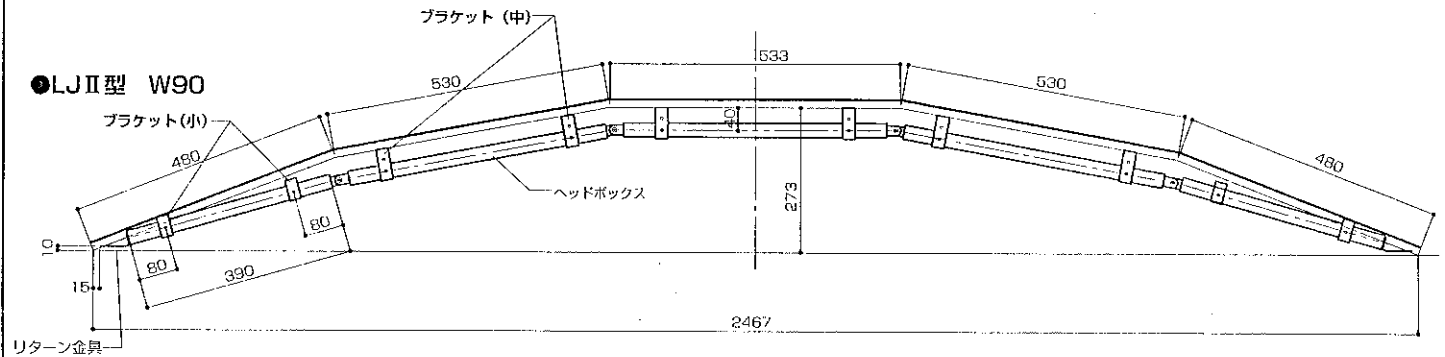


2. ブラケットの取付け位置 (図1-2)

●LJII型 W60

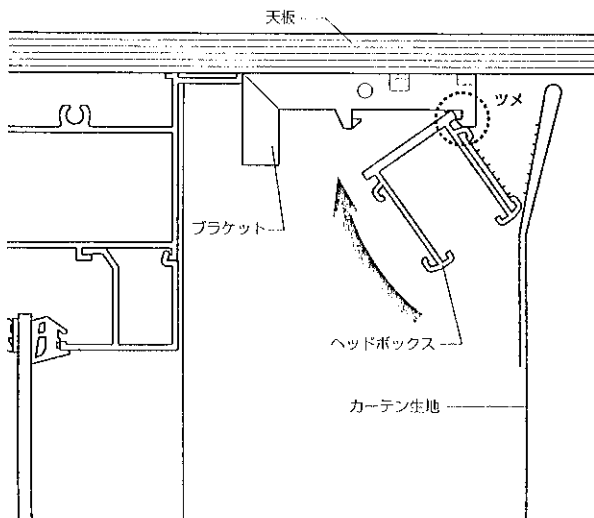


●LJII型 W90



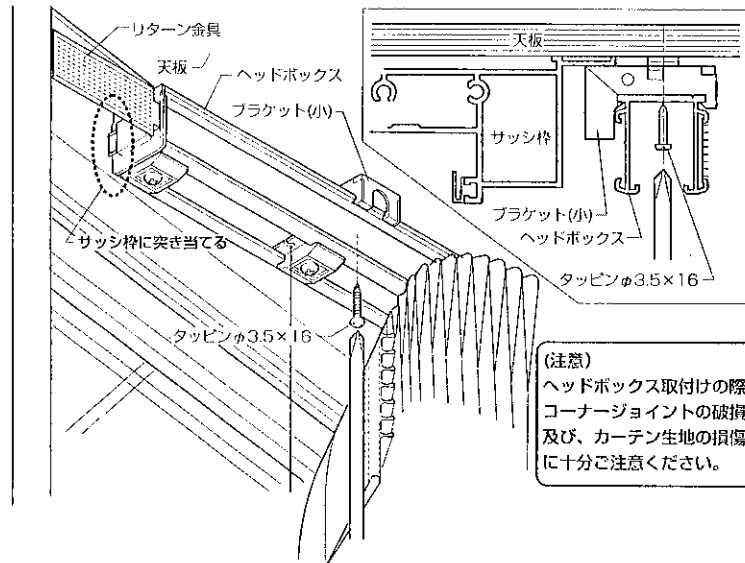
2. ヘッドボックスの取付け (1)

- 「手順1」で取り付けしたブラケットにヘッドボックスをはめ込みます。ブラケット先端のツメの部分にヘッドボックスを引っ掛け、左右のバランスを調整し、カチッと音がするまで上に押し上げ固定してください。



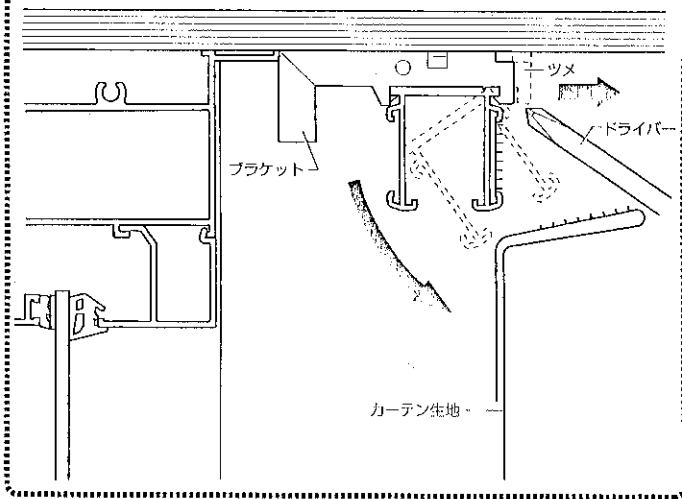
3. ヘッドボックスの取付け (2)

- 両側のヘッドボックスにあらかじめ固定されているブラケット(小)を、ヘッドボックスの内側から天板にねじ(タッピンφ3.5×16)止めします。
- 取付け位置は、下図のようにヘッドボックスの端部をサッシ枠に突き付けます。
- ※取付けの際、ボックス内の昇降コードをはさまないようにご注意ください。
- ※リターン金具が窓枠に当たる場合は、部屋外側に曲げてください。



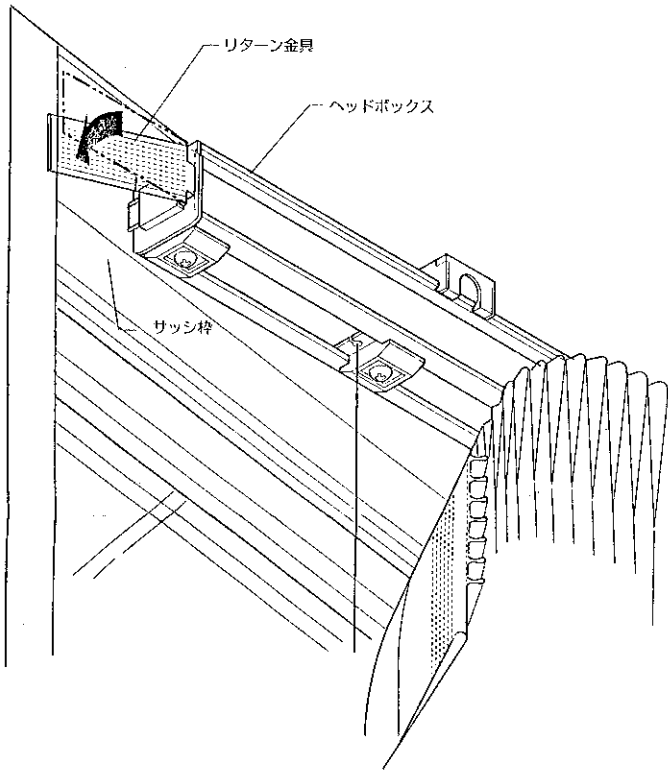
4. ヘッドボックスを外す場合

- ブラケット先端のツメの部分にドライバーを差し込んで手前に引き、ヘッドボックスを取り外してください。
- ※ふたたびヘッドボックスを取り付ける場合は、ブラケット先端のツメを元の位置に押し戻してください。



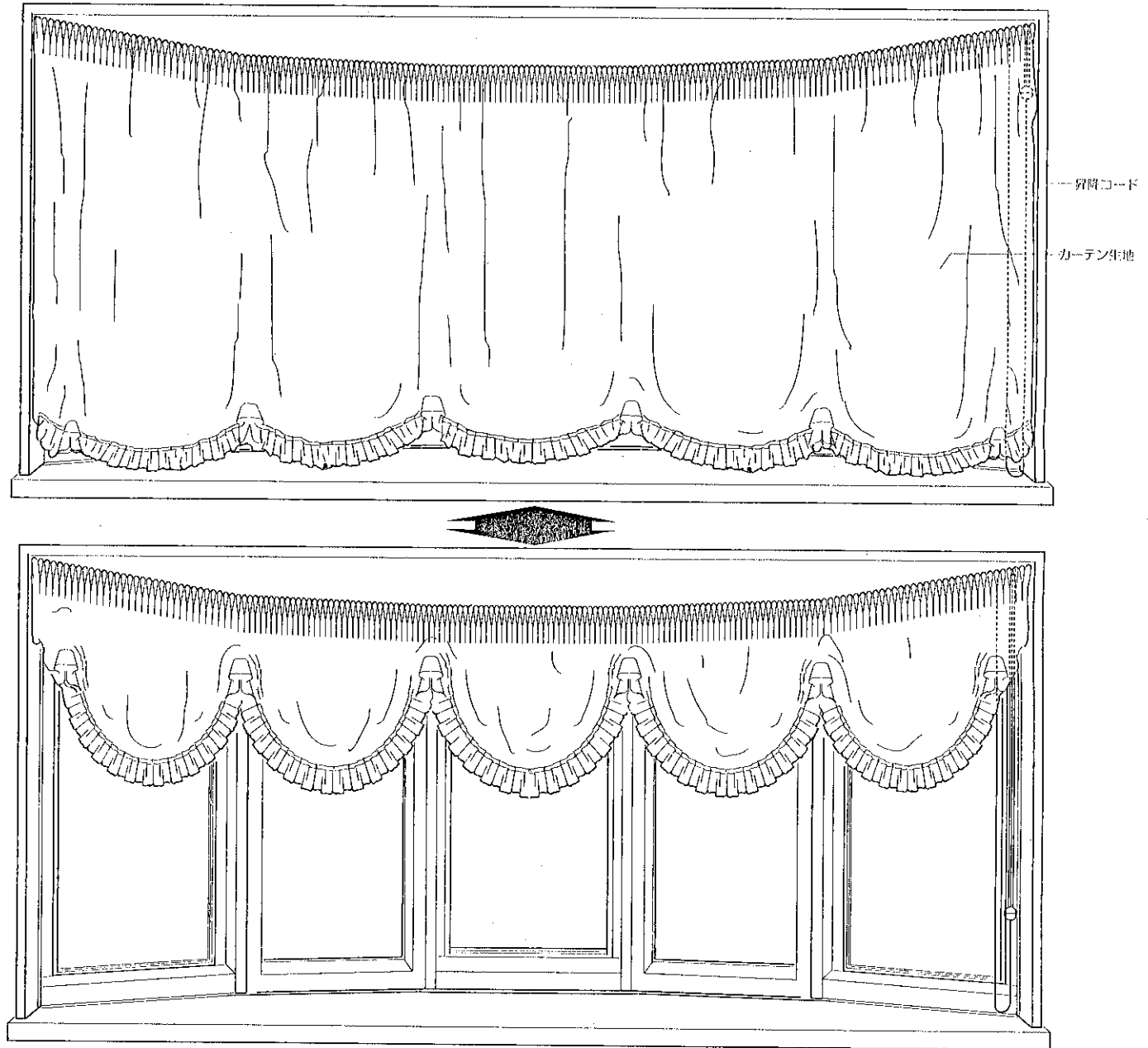
4 リターン金具の調整

●サッシ枠との透き間がある場合、リターン金具をさらに後方に曲げてください。



5 操作方法

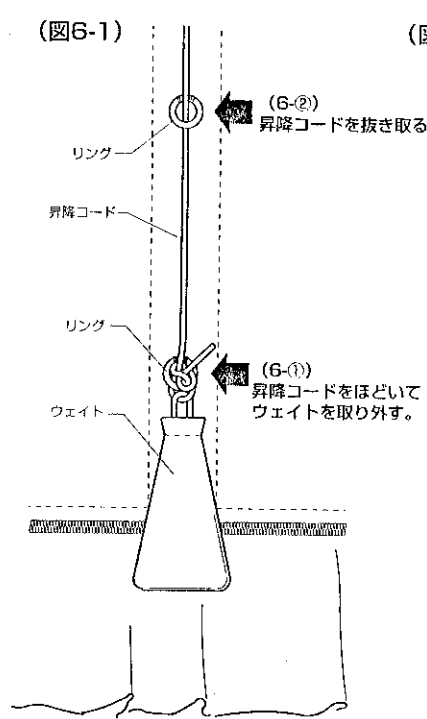
●昇降コードを引くとカーテンは上がり、昇降コードをゆるめるとカーテンは下がります。
止めたい位置でもう一度昇降コードを引くとその位置で止まります。



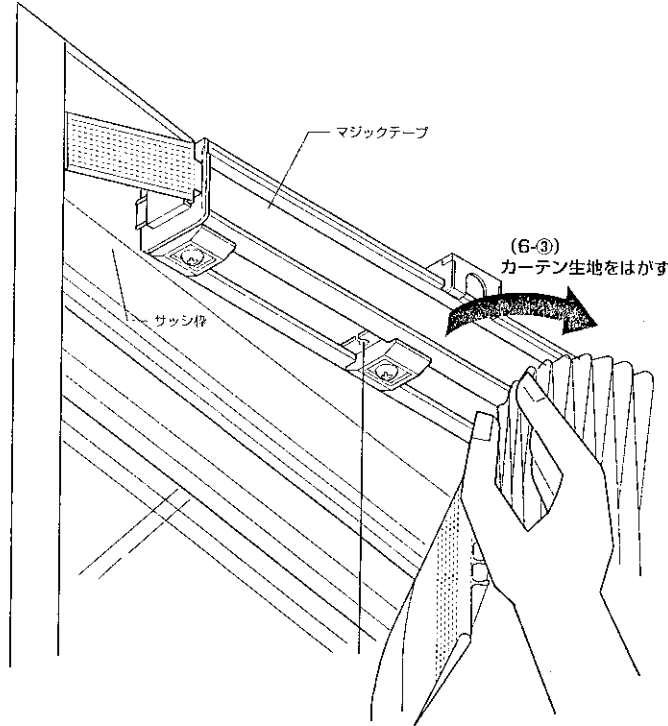
6 カーテン生地の取外し・取付け方法 (洗濯時等)

- ①昇降コードをほどいて全てのウェイトを取り外します。(図6-1)
 - ②昇降コードを全てのリングから抜き取ります。(図6-1)
 - ③マジックテープでヘッドボックスに固定してあるカーテン生地をはがします。(図6-2)
 - ④カーテン生地の取付け方法は①～③の逆の手順で行います。
- 注) 取付け時、昇降コードは図のようにしっかり結んでください。

(図6-3)



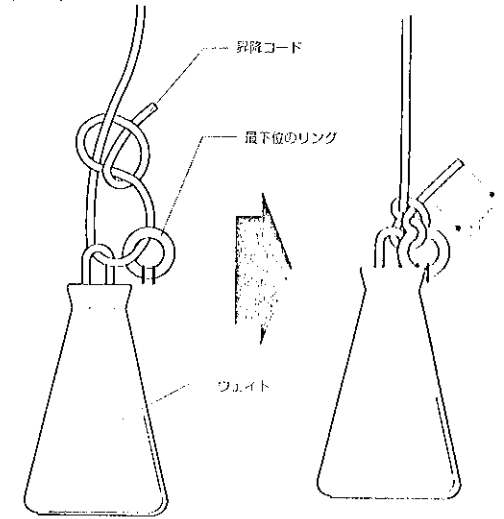
(図6-2)



■昇降コードの結び方

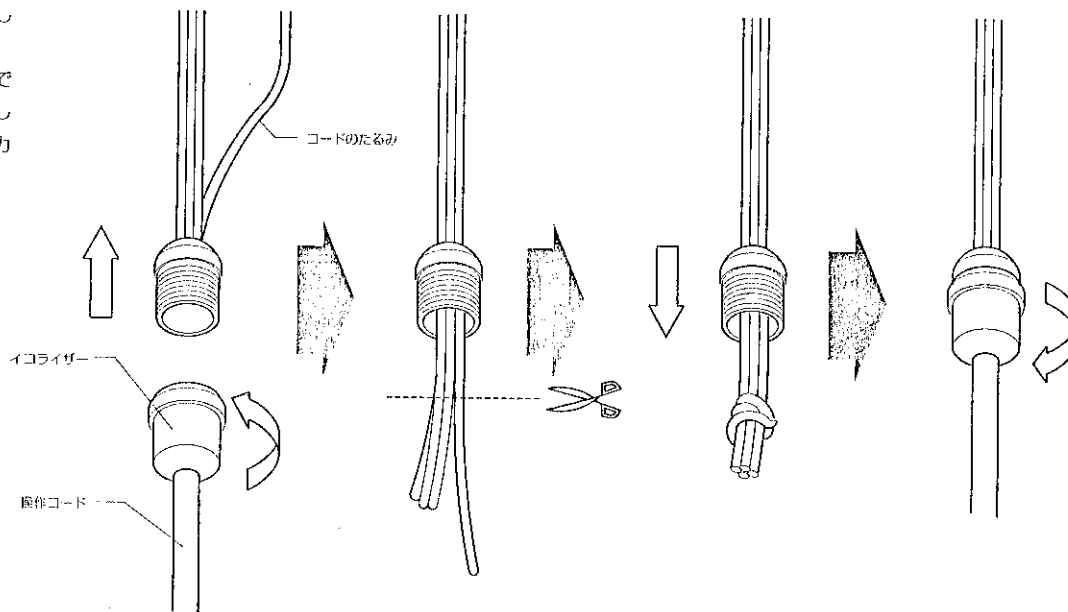
注) 取付け時、昇降コードは下図のようにしっかり結んでください。

(図6-3)



■昇降コードのたるみ調整方法(洗濯時等)

- ①操作コード側のイコライザーを外します。
- ②コードの結び目をほどき、たるんでいるコードを引いてたるみをなくします。不揃いのコードをハサミでカットして先端を揃えます。
- ③コードの先端に結び目を作ります。
- ④イコライザーをジョイントさせます。



■使用上の注意

- ①洗濯される場合は、カーテンに縫い込んである洗濯ラベルの表示に従ってください。
- ②カーテンの昇降は、必ず昇降コードで行ってください。
- ③物を掛けたり、お子様がぶらさがったりしないようご注意ください。
- ④縫製上、マーカー(チャコペン)の色が残っている場合がありますが、この色は数日ほどで消えます。
- ⑤メカの分解は絶対にしないでください。
- ⑥コードが切れた時は、お買い上げになられた販売店様までご連絡ください。